

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	当院におけるNST介入患者の口腔状況と栄養の関連について
研究機関名	金沢医科大学病院
研究責任者	金沢医科大学病院 歯科口腔科 山村 真由美
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2025年 3 月
対象者	2018年4月~2020年4月までの間に、当院消化器外科に入院し、NST（栄養サポートチーム）介入により口腔ケアが実施された入院時18歳以上であった患者さん。
当該研究の意義・目的	近年、残存歯数や口腔の状態が栄養に影響を与えるという報告がされてます。今回の研究では、栄養サポートチーム（以下NST）介入の対象となった消化器外科入院患者さんのうち、歯科対診があった患者さんの口腔状況と栄養についての調査をおこない、歯科介入の重要性及び介入効果を明らかにすることを目的としています。その結果、今後NST対象患者の口腔状況と栄養の関連が明らかになれば、消化器外科患者さんの術後合併症の予防にも繋がると考えられます。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は、対象患者さんの年齢、性別、疾患名、歯科介入、残存歯、義歯保有、義歯使用有無、口腔アセスメントガイド（OAG）、血液データ（Alb、Hb、TLC）、BMI、FIM（Functional Independence Measure機能的自立度評価表）、栄養状態（PNI）等を収集し、得られたデータからのNSTの介入状況を調査し解析します。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。電子カルテにより、入院期間中に得られた情報を本研究のために使用させていただきます。この研究で集められたデータは、個人情報削除した状態で使用される為、患者さんの個人情報が公開されることはありません。 研究データは研究発表後10年間保管され、その後、適切な方法で破棄されます。 この研究の成果は歯科衛生学会にて発表されます。また、研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 この研究では、ヒトゲノム解析は行われません。
外部への資料・情報の提供	この研究では外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 歯科口腔科 山村 真由美 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（4101）

作成日： 2022年3月14日